



海老沼小だより

～かしこく やさしく たくましく生き抜く子
笑顔と歌声あふれる学校～

4月号

令和4年4月8日

さいたま市立海老沼小学校



新しいスタート！

校長 大島 恵美

4月に入り、花冷えもあり、桜の花の咲き誇る時を少し長く楽しむことができた今年の春、いよいよ新しい学年がスタートしました。

地域に支えられ42年間歩んできたという輝かしい伝統を有する本校に、このたび校長として着任いたしました大島 恵美（おおしま えみ）と申します。前任の宮本 江津子校長先生をはじめ、歴代の教職員が築いた有形無形の財産を大切にしつつ、子どもたちの健やかな成長に向け教職員一丸となって努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

4月1日、海老沼小学校の門を入ると、プランターや花壇には、水仙・パンジー・チューリップ、ノースポールなどのたくさんの花が、また、校庭には満開の桜の木々が美しく咲いて出迎えてくれました。

令和4年度は、94名の新入生と9名の転入生を迎え、児童数645名、教職員数47名、22学級でスタートすることとなりました。

学校教育目標は、本年度も引き続き、「かしこく やさしく たくましく 生き抜く子」とし、スローガンとして「笑顔と歌声は子どもたちの心の表れ、よりよく生きる子どもたちに」を掲げ、子どもたちを育てていきます。友達のことやまわりのことを考えられる心をもった子、どんなことがあっても生き抜いていく力をもった子を育てるために、教職員一同『よりよく』そして『ていねいに』を合言葉に、家庭・地域の皆様と連携・協働しながら、目標の実現に向けて取り組んでまいります。今日まで子どもたちを見守り、育てていただきましたご家庭並びに地域の皆様方には、これまでと変わりなく、ご理解とご支援をお願いいたします。

また、現在も、新型コロナウイルス感染拡大が心配されているため、新しい生活様式の中、学校生活を送ることになります。今まで通りにはいかないこともあります。感染防止に気を付けながら、学校行事に取り組んでまいります。

なお、今年度こそ、授業を公開してスタートを切りたいと考えておりましたが、4月の授業参観は中止し、懇談会のみ実施いたします。お子様の学ぶ姿をお家の方に見ていただくことは叶いませんが、ご家庭と共に、お子様を育てていきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。